

■ 動作環境・必要条件 - ハードウェア環境

OS	Microsoft Windows 11 Microsoft Windows 10 (64 ビット) Microsoft Windows 8.1 (64 ビット) Microsoft Windows 8 (64 ビット) Microsoft Windows Server 2022 Microsoft Windows Server 2019 Microsoft Windows Server 2016 Microsoft Windows Server 2012 R2 Microsoft Windows Server 2012
CPU	2GHz以上 ※使用するOS側の制限により必要なCPUが変更になる場合があります。
メモリ	2GB以上 ※使用するOS側の制限により必要なメモリが増える場合があります。
備考	CD-ROMドライブ 1024×768ドット以上のディスプレイ

■ 価格表 - EDPdriver Professional版 / EDPdriver 5577版

ライセンス数	EDPdriver Professional版 / EDPdriver 5577版		※ライセンスは、インストールする PC1 台ごとに必要です。 ※EDPdriver Professional 版、EDPdriver 5577 版をサーバー用途で使用することはできません。 ※1/5/10 ライセンスパッケージのライセンス範囲は、同一事業所内です。 ※フリーライセンスパッケージのライセンス範囲は、同一法人内です。
	標準価格 (税別)	年間サポート料金 (税別)	
1 ライセンスパッケージ	125,000 円	12,500 円	
5 ライセンスパッケージ	420,000 円	42,000 円	
10 ライセンスパッケージ	740,000 円	74,000 円	
フリーライセンスパッケージ	1,200,000 円	120,000 円	

■ 価格表 - EDPdriver Server版 / EDPdriver 5577 Server版

ライセンスパック	EDPdriver Server版 / EDPdriver 5577 Server版			
	デバイスライセンス数	インストールライセンス	標準価格 (税別)	年間サポート料金 (税別)
基本ライセンスパック	5	1	350,000 円	35,000 円
フリーライセンスパック	無制限	無制限	2,600,000 円	260,000 円

※EDPdriver Server 版、EDPdriver 5577 Server 版のライセンスには、デバイスライセンスとインストールライセンスがあります。
※ライセンスの範囲は、同一法人内です。

■ 価格表 - 追加デバイスライセンス

追加デバイスライセンス	デバイスライセンス数	インストールライセンス	標準価格 (税別)	年間サポート料金 (税別)
追加デバイスライセンス 1	1	0	100,000 円	10,000 円
追加デバイスライセンス 5	5	1	350,000 円	35,000 円
追加デバイスライセンス 10	10	2	620,000 円	62,000 円
追加デバイスライセンス 30	30	6	1,690,000 円	169,000 円

※EDPdriver Server 版、EDPdriver 5577 Server 版で管理するプリンタ / 複合機の制限数を増やす場合は、必ず追加デバイスライセンス版と組み合わせて購入してください。

※追加デバイスライセンス版のみの新規購入はできません。基本ライセンスパックとの組み合わせ、または基本ライセンスパックのユーザー登録済みのお客様が対象となります。

※年間サポート料金は、購入より1年間は無償となります。

※最新情報については、弊社公式サイトをご覧ください。

EDPdriver はエイセル株式会社の登録商標です。

Microsoft および Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

■ お問い合わせ先 (販売元)

エイセル株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目1番地1 麹町311ビル
TEL:(03)3263-6421 FAX:(03)3263-6516
E-Mail:info-edpdriver@acel.co.jp
URL:https://www.acel.co.jp
・よくあるご質問を、ホームページでご紹介しております。



※この印刷物の内容は、2024年09月現在のものです。

EDPdriver EDPdriver 5577

ホスト連携用プリント支援ソフトウェア



EDPdriver / EDPdriver 5577 ホスト連携用プリント支援ソフトウェア

ホスト～端末エミュレーター経由で出力されるESCPプリントデータ または 5577プリントデータから変換したESCPプリントデータに対して、富士フイルムビジネスイノベーション(株)独自の拡張コマンドを付与して印刷することを目的としたホスト連携用プリント支援ソフトウェアです。富士フイルムビジネスイノベーション(株)製プリンタとEDPdriver / EDPdriver 5577を組み合わせることで、ホストからの出力処理(印刷/FAX)を支援するソリューションを提供します。

★EDPdriver / EDPdriver 5577はプリンタドライバです。Windows上のプリンタオブジェクトとして登録することで利用可能となります。

EDPdriver Professional

- GUIによる印刷属性の設定
通常のプリンタドライバ同様にドライバプロパティ画面から印刷属性を設定できます。
- プリンタセッション毎に印刷属性を設定して印刷
異なる印刷属性を設定したEDPdriverのWindowsプリンタオブジェクトを作成しておき、そのプリンタオブジェクトへ端末エミュレーター経由で出力すると、それぞれのオブジェクトに設定しておいた印刷属性で印刷されます。

EDPdriver Professionalを活用した印刷処理の流れ(イメージ)



- データ中のキーワードを元に印刷属性を自動決定して印刷する「データ属性自動判別機能」搭載！
プリンタセッションは1つで、流れてくるデータの任意の文字列(キーワード)から印刷属性を自動決定して印刷します。キーワードと印刷属性は、CSVファイル(印刷属性定義ファイル)で定義できます。印刷属性定義ファイルをより簡単に作成するためのツールとして、「CSVファイル作成ツール」を提供しています。

EDPdriver Professionalを活用した印刷処理の流れ(イメージ)



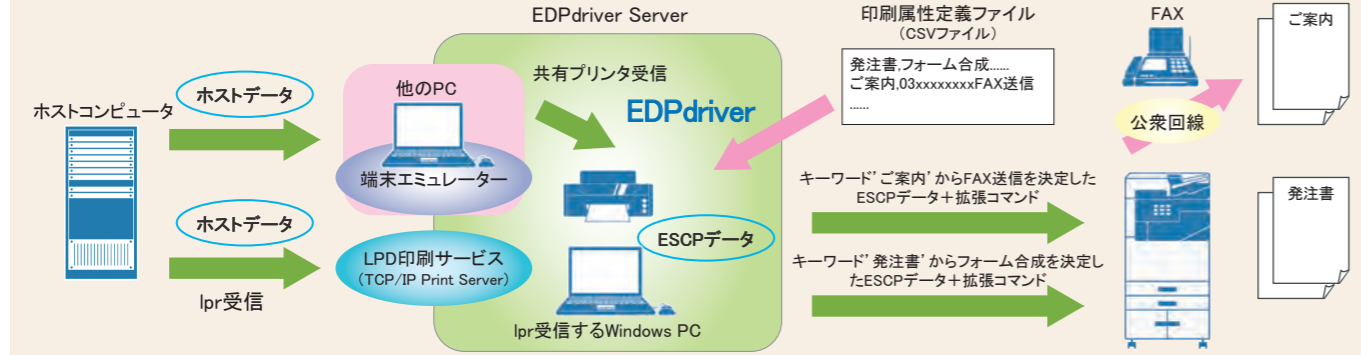
注) ホスト側の出力方法によって、複数ジョブがまとめて1ジョブとして印刷指示されることがあります。この場合、EDPdriverはジョブの仕分け処理は実施しません。先頭ジョブのキーワードを元に属性を決定します。

EDPdriver Server

EDPdriver Professional版の機能に加えて以下のソリューションを提供します。

- 他のPC上の端末エミュレーターからEDPdriver Serverの共有プリンタに対して、印刷を実行することが可能
- LPD印刷サービスを使用して出力
端末エミュレーターを使わずに、ホストから、直接印刷データをlpr転送することで、Windows PCにあるEDPdriverに対して、印刷を実行することができます。このとき、あらかじめ、EDPdriver Serverをインストールしたマシン(PC)上において、LPD印刷サービスを起動しておく必要があります。

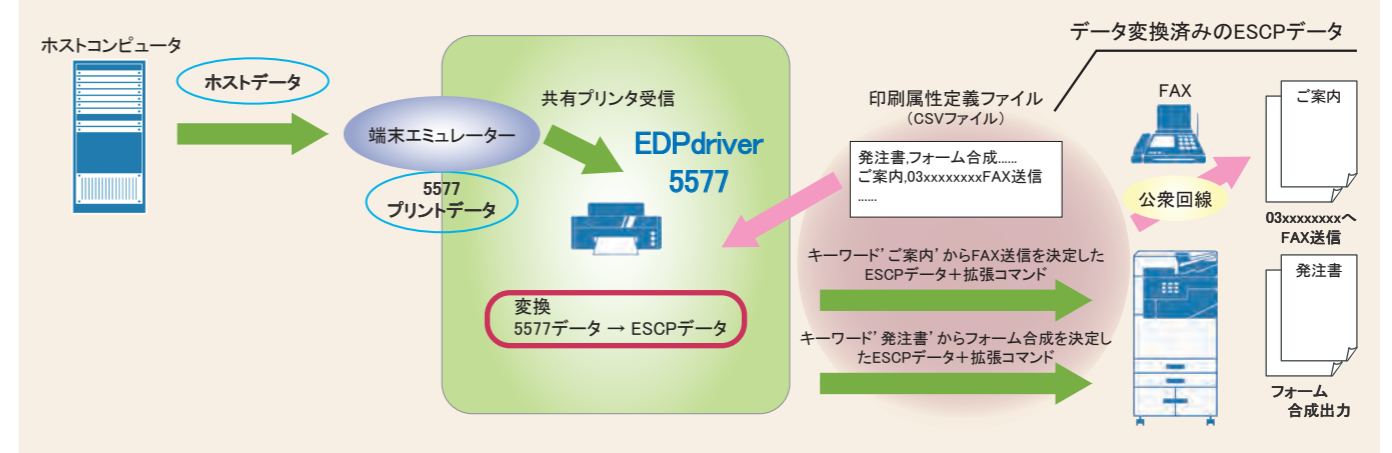
EDPdriver Serverを活用した印刷処理の流れ(イメージ)



EDPdriver 5577

- 5577プリンタのデータを扱うことが可能
端末エミュレーター経由で出力される5577プリンタのデータを、ESCPデータに変換し、富士フイルムビジネスイノベーション(株)独自の拡張コマンドを付与して出力します。
- データ中のキーワードを元に印刷属性を自動決定して印刷する「データ属性自動判別機能」搭載！
プリンタセッションは1つで、ESCPに変換した後のデータでキーワード検索を行い、印刷属性を自動決定して印刷します。キーワードと印刷属性は、CSVファイル(印刷属性定義ファイル)で定義できます。

EDPdriver 5577を活用した印刷処理の流れ(イメージ)

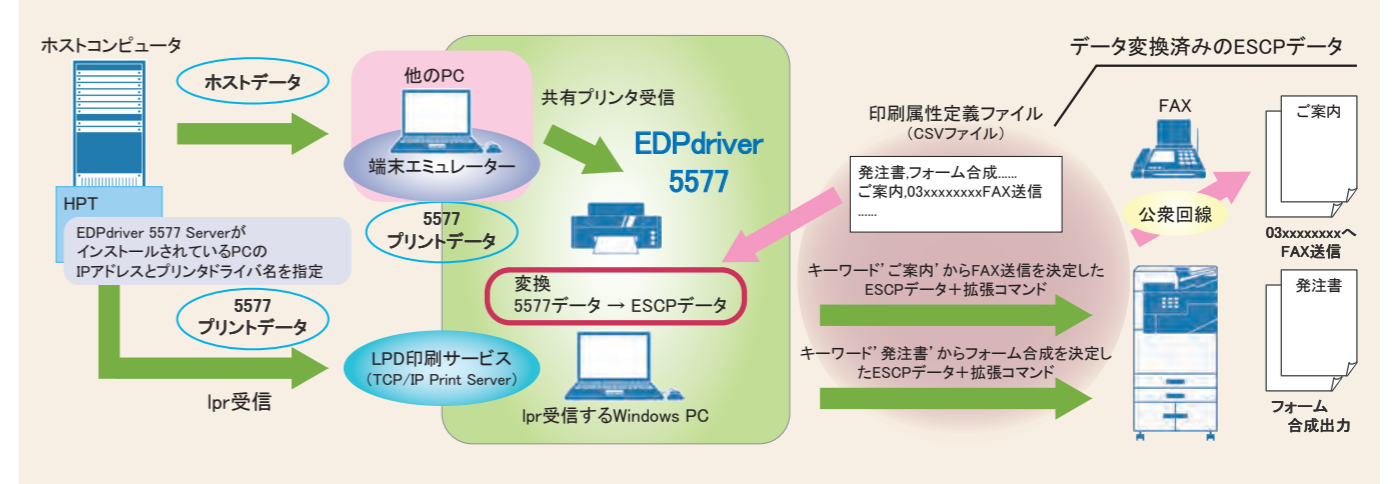


EDPdriver 5577 Server

EDPdriver 5577版の機能に加えて以下のソリューションを提供します。

- 他のPC上の端末エミュレーターからEDPdriver 5577 Serverの共有プリンタに対して、印刷を実行することが可能
- LPD印刷サービスを使用して出力
端末エミュレーターを使わずに、ホストから、直接印刷データをlpr転送することで、Windows PCにあるEDPdriverに対して、印刷を実行することができます。このとき、あらかじめ、EDPdriver 5577 Serverをインストールしたマシン(PC)上において、LPD印刷サービスを起動しておく必要があります。

EDPdriver 5577 Serverを活用した印刷処理の流れ(イメージ)



EDPdriver CSVファイル作成ツール

「データ属性自動判別機能」で使用する印刷属性定義ファイルの作成/編集をGUIで行うためのソフトウェア
● 印刷属性定義ファイルは、「CSVファイル作成ツール」を使用することで、より簡単に作成することができます。